

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	防災施設費 (防災施設の整備充実に係るもの)			評価番号	1-5-14-1・2	
担当課	総務課	係	消防交通係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0108】消防費
	基本施策	【5】防災対策の充実			項	【010801】消防費
	施策	【14】防災施設の整備充実			目	【01080105】防災費
	主な取組	①指定緊急避難場所の拡充 ②防災設備の整備・充実			事業	防災施設費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	令和 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	①防災施設・設備の強化を促進し、指定避難所の充実を図ります。 ②被災者生活支援システム維持管理(被災証明・り災証明・各種被災者支援)住民の方々への公正公平かつ迅速な、り災証明の発行と被災者台帳の作成、管理ができるようになると共に支援履歴の管理や状況認識の統一が可能となります。		

●実施 ~DO~

事業業績	①平成29年3月に民間福祉施設を災害時に避難所として利用できるよう、町内の施設(5施設)との協定を締結しました。今後、災害時利用する際の課題や問題を洗い出し、避難所としての開設を目標とします。 ②被災者生活支援システムからの、り災証明発行を行いました。関係各課へ、システム利用環境の整備計画を行い順次整備を行っていきます。県主催によるシステム担当者説明会及び実地研修へ参加しシステム使用の理解を深めスキルアップに努めました。			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	1,600,000円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	566,600円	637,600円	909,536円
事業費計	566,600円	2,237,600円	909,536円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 民間福祉施設を避難所として開設することにより、避難場所の拡充が図れます。また、システムの導入により、被災証明・り災証明・各種被災者支援が一元管理でき、応急対応機能の強化が図れます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 防災対策の、主たる対策は町で行うため妥当です。システムに関しましては、茨城県との共同整備であり、県内43自治体が参加しており、当町としてもシステムを利用していくため妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 今後総務課、福祉課、民間福祉施設で協議し詳細を決めていきます。システムに関しましては、操作の理解やスキルアップが求められる、また操作する人員の確保も課題となっています。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 今後総務課、福祉課、民間福祉施設で協議し詳細を決めていきます。システムに関しましては、被災証明・り災証明・各種被災者支援の迅速化には必要です。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 今後総務課、福祉課、民間福祉施設で協議し詳細を決めていきます。システムは茨城県との共同整備であり、運営負担金として人口規模の割合負担となっています。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後、災害時に民間福祉施設を利用する際の課題や問題を洗い出し、避難所としての開設を目標としていきます。また、システムを使用していくことで、被災者支援再建業務の標準化が実現でき、住民サービスの向上が図ることができ、引き続き、り災証明・各種被災者支援の迅速化に努めます。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		消防水利の整備拡充			評価番号	1-5-14-3	
担当課		総務課	係	消防交通係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0108】消防費
	基本施策	【5】防災対策の充実				項	【010801】消防費
	施策	【14】防災施設の整備充実				目	【01080103】消防施設費
	主な取組	②防災設備の整備・充実				事業	消防施設維持管理費
③消防水利の整備拡充							

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	消防水利の整備拡充			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	令和	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	水利が不足している地域に消防水利施設の設置確保を行います。					

●実施 ~DO~

事業業績	計画とおり、1年に1基の設置を行っています。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	1,110,564 円	1,318,032 円	1,663,840 円	
事業費計	1,110,564 円	1,318,032 円	1,663,840 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 消火栓2基を設置し貢献できています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町に設置する消火栓なので妥当です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 消火栓の必要箇所は毎年利根消防署から複数個所の設置要望があるが、毎年1基の新設の予算しか計上しておらず、複数分の予算を計上できれば、早期に成果を向上させることができます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 利根消防署からの設置要望がなくなれば、廃止・休止の可能性がります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 現状、複数基の消火栓新設の予算を計上することは、不可能とおもわれるので現状維持を考えます。